

例会報告

Rotary



第2772回例会
令和7年3月7日

ロータリーの
マジック

クラブアゼンブラー

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町3-33-3 TEL 34-3988
大垣共立銀行高山支店 4F
- 会長 米澤 久二
- 幹事 田中 晶洋
- 会報委員長 阪下 六代

<会長の時間>

テニスとフランス語

13世紀に貴族の楽しみとして生まれたテニスは、19世紀にイギリスでルールが整理され、確立しました。テニスは、いわばフランス生まれのイギリス育ちです。そのためフランス由来の言葉が多いです。こうした由来を知ることは、とても面白いので、お話しします。



テニスの正式名はローンテニス、「テニス」という言葉はフランス語で「取ってみろ!」を意味する「Tenez! (トゥネ)」が語源だと言われています。試合開始のことを「ラブオール」と言います。他の競技例えば、卓球やバドミントンでもこの言葉を使います。「ラブオール」と言う言葉に戸惑いました。試合の始まる前のスコアは0(ゼロ)対0(ゼロ)、ゼロオールですが、0(ゼロ)のことを「ラブ」としてラブオールと試合の開始を宣言します。「0」の形はたまごの形に似ているので0(ゼロ)のことをフランス語でたまごを意味する「l'oeuf (ルーフ)」と言い、これがイギリスに伝わる時にルーフという音がラヴという音に聞き間違えられ、そのまま広まってしまい現在に至ったという説があります。互いに3ポイント(40-40)になった時「デュース」となり、にフランス語の1, 2, 3の2 (deux ドー) という意味から来ています。勝負が決するには2ポイント差をつけることが必要だということを表すために使われていた「deux (ドー)」が「deuce (デュース)」に変化したという説です。あと1点取れば勝利とすると偶然性が高いので、2点差をつけることで勝利する、ということになってます。デュースが延々と続き、観客はハラハラドキドキしながら見てることがあります。スポーツ用語の由来を調べてみると、その国の文化や歴史に触れることができると思います。

期間 2026年8月より1年間

選考 7月27日(日) ホテルグランヴェール岐山

内定通知 8月初旬。推薦クラブ会長宛に通知する

回答期限 6月30日(月)必着

◎ロータリー米山記念奨学会より

- ・ピョッピョーパイさんの奨学生レポートを頂きました。カウンセラー 伊藤 松寿さんの所見も頂きました。

◎宝生閣さまより

- ・2月7日の歓送迎会開催の御礼状を頂きました。

◎株式会社紀文さまより

- ・本社移転のお知らせ
営業開始日 令和7年3月10日(月)
新住所・・・506-0009
高山市花岡町3丁目30番
Tel 0577-32-7777 FAX 0577-35-0056

◎社会奉仕委員会より

- ・3月28日(金) 2774回例会にて高山・デンバー友好協会会長平川 治様ご講話

<例会変更>

- 可児RC・・・4月10日(木)⇒4月19日(土) 清掃活動の為、鳩吹山登山道にて
3月13日(木)・・・定款により休会
3月20日(木)・・・祭日の為休会
4月17日(木)・・・定款により休会

<受贈誌>

- 国際ロータリー事務所より(水と衛生月間リソースのご案内)
下呂RC(会報)
岐阜県環境生活部より(人権だより)
高山市文化協会より(広報 高山の文化)
株式会社オクトンより(OCTON GATALOG 45)

<幹事報告>

◎RI日本事務局より

- ・3月のロータリーレートについて
1ドル150円(2月154円)

◎国際ロータリー第2510地区ガバナー事務所より

- ・第9回日台ロータリー親善会議
札幌大会のご案内

日時 2025年5月31日(土)

登録13:00 式典15:30~懇談会18:00~

場所 グランドメルキュール札幌大通公園

◎国際ロータリー第2510地区ガバナー事務所より

- ・国際青少年交換2026-2027 夏期派遣学生募集案内
派遣先 アメリカ、オーストラリア、ニュージーランド、フランス、ノルウェー等
- ・資格 出発時の年齢が満16歳以上18歳未満でロータリークラブの推薦する
高校1年生・2年生の者)で、学業成績は平均で日本国籍を有する者



<出席報告>

出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
25名	-	25名	38名	69.44%

<本日のプログラム>

◎会員誕生日

- 堀 幸一郎 3. 5 (当日欠席)
- 佐藤 貴史 3. 12 (当日欠席)
- 平 康裕 3. 8 (当日欠席)
- 川瀬 裕之 3. 2



◎結婚記念日

- 阪下 六代
H19.3.9
- 長瀬 達三
H24.1.30
(1月欠席)



例会報告

◎出席表彰



挾土 貞吉 39年



岡田 賛三 8年

◎3カ月表彰

- ・岡田 賛三 ・挾土 貞吉 ・阪下 六代
- ・内田 幸洋 ・門前 庄次郎 ・榎坂 純一

◎会報・雑誌・広報委員長 阪下 六代

- 1 今月号の横組みの7頁から13頁までに、「トイレが使えない恐怖」と題する記事が載っています。
8頁に「水が止まる。その時にどうなる?」、10頁に「トイレ機能の停止の影響」、12頁に「災害時トイレ豆知識」と局面を分け、イラスト、写真入りで詳細な解説がなされています。この記事だけはコピーなどをして、身近なところに置いておくのがよいのではないかと思います。
- 2 縦組みの16頁の「友愛の広場」の中の「わがクラブの「奉仕の理想」と題する投稿では、ロータリーソング「奉仕の理想」の歌詞の変遷のことが書かれています。この歌は、1935年のポール・ハリスの来日を機に公募で選ばれた歌で、当初は2節目は「世界に捧げん我等の業」でありました。戦時下で、日本のロータリーの存続自体が危ぶまれた時期であったため、「世界に捧げん」が「御国に捧げん」に改められたということです。投稿者のクラブでは、「御国」を「世界」に戻すことに決め、実行しているそうです。皆さんは、どう思われますか。
- 3 縦組みの4頁以下には、犯罪コメンテーター・犯罪評論家佐々木成三氏による「財産と命を守る防犯マニュアル」と題する講演要旨が掲載されています。現在急増している特殊詐欺に関し、手口、種類、防犯等について詳述されていますので、是非ご一読ください。
- 4 「ロータリーの友」は、世界そして全国のロータリーを知る唯一の術(すべ)です。どうか、じっくり眼をお通しください。



◎米山奨学委員長 古橋 直彦

本日は米山奨学委員会担当例会です。2024年度奨学生のピイッピョーパイさんにスピーチをお願いします。パイさんにおかれましては昨年4月12日例会に初来訪となり西クラブの皆様には暖かい歓迎を頂きありがとうございました。早いもので終了期間が参りました。3月9日には名古屋名鉄グランドホテルで米山記念奨学生終了証授与式とカウンセラーへの感謝状授与式が開催されますのでカウンセラーの伊藤さんの代理で出席してきます。



ピイッピョーパイさん

奨学生と季節

皆様、こんにちは。ロータリー米山奨学生のパイです。奨学生として過ごす最後の月である3月は、卒業式や引っ越し、夜勤など予定がぎっしり詰まっています。他の卒業生の皆さんも同じく忙しい時期でしょう。この機会に、奨学生としての経験を四季になぞらえて振り返りたいと思います。

春：新たな始まり

春は新しいスタートの季節です。私はロータリー米山奨学金の面接を受ける際、自分の強みと弱みを見つめ直す機会を得ました。僧侶としての経験から培った協調性や柔軟性、気配りの大切さを再認識しました。僧侶の主要な4つの戒律があり、(パーラージカ)と名称されます。これらを破ると、即座(そくざ)に僧籍(そうせき)を失い、二度と僧侶に戻ることができません。

1. 性行為の禁止 (女性に触れることすら禁止)
2. 盗みの禁止 (たとえ少額でも盗んではならない)
3. 人を殺すことの禁止 (人間の命を奪うことは特に重大)
4. 悟り(さとり)を得たと嘘をつくことの禁止 (自分を偉く見せるための嘘は禁止)

そう厳しい戒律のを守りつつ、托鉢(たくはつ)での食事、教育や講話の活動、慈善活動などで自分の柔軟性を気づきました。一方で、幼少期に両親と暮らせなかったことで生じた劣等感とも向き合うことになりました。日本語の勉強や日本での生活を通じて、人との関わりを大切にできる力が身についたと感じています。

最初の例会では、高山までの距離が遠いと感じましたが、皆様の温かい歓迎のおかげで、すぐに馴染むことができました。「奨学生のピイッピョーパイさん、よく来られましたね」という言葉に励まされ、新しい環境でも安心して活動できるようになりました。

夏：成長と試練

夏は情熱と挑戦の時期です。10月には3回の卓話を経験しました。大垣西ロータリークラブでの卓話では、ミャンマーの現状についてお話しし、福祉用具の可能性に気づくきっかけとなりました。特に、ミャンマーのティラワ経済特区で車椅子工場を経営する松中社長との出会いは、将来の夢をより具体的に描く大きなきっかけとなりました。また、高山西ロータリークラブでは、発表時間の短縮に対応し、要点を簡潔にまとめる力を養



例会報告

いました。さらに、高山中央ロータリークラブでは、大学祭でのミ
ャンマー料理販売やポリオ募金活動の経験をお話しし、人との交流
の大切さを改めて実感しました。これらの経験を通じて、自分から
積極的に行動することの重要性を学びました。

秋：実りと感謝

秋は努力の成果が実る季節です。2年間学んできた介護の勉強の集
大成として、介護福祉士国家試験を受験しました。自己採点では
105点を獲得し、努力が実を結んだことを実感しました。この成果
は、皆様の温かいご支援があったからこそ得られたものです。

冬：内省と新たな準備

冬は振り返りと次のステップへの準備の時期です。これまでの面接
や例会、新緑例会、学友会、卓話などの経験を振り返り、今後の就
職に向けて心を整えています。今後は、介護の分野で社会に貢献し
ながら、さらにスキルアップを目指していきます。

まとめ

奨学生としての道のりは、四季の移り変わりのように、挑戦と成長、
出会いと実りの連続でした。この貴重な経験を活かし、今後も自分
を高めながら、社会に貢献していきたいと思えます。
ご清聴ありがとうございました。



<ニコニコボックス>

●米澤 久二さん、田中 晶洋さん

昨日は9カ年皆出席表彰に出向いて下さった皆様お疲れ様でした。
皆出席の子供達にも良い思い出になったと思います。
米山奨学生のピッピョーパイさんのご来訪を志より歓迎致しま
す。ピッピョーパイさんはこの3月で無事に卒業されます。就職
も決まりWでおめでとうございます。今後の益々のご活躍を願っ
ております。

●古橋 直彦さん

本日は米山奨学担当例会です。
ピッピョーパイさんにスピーチをお願いしてあります。
宜しくお願い致します。

●内田 幸洋さん、斎藤 章さん、田中 武さん、堀内 秀文さん、 下屋 勝比古さん、大村 貴之さん、長瀬 達三さん、櫻坂 純一さん、 川瀬 裕之さん、熊谷 高志さん、村口 拓也さん

ピッピョーパイさんのご来訪を心より歓迎致します。
雪の降る中 ようこそ!

